

学校の業務改善について
お金がかからない、すぐに着手できるものを考えてみる。

明日からできるかも… TIPs

思い切ってやってみよう

第2回の議論をふりかえって…⑨～⑭までで何かできないか。
お金ない 時間ない状態でも。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
<ul style="list-style-type: none">①登下校に関する対応②放課後見回り・補導対応③学校徴収金の徴収・管理④地域ボランティアとの連絡調整	<ul style="list-style-type: none">⑤調査・統計等への回答等（事務職員等）⑥児童生徒の休み時間における対応（輪番、地域ボランティア等）⑦校内清掃（輪番、地域ボランティア等）⑧部活動	<ul style="list-style-type: none">⑨給食時の対応⑩授業準備⑪評価や成績処理⑫学校行事の準備・運営⑬進路指導⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応

各学校で、アイデア出しをしてみませんか？

⑩授業準備

先生方は丁寧に授業で使うプリントを作り、印刷配布している。

生徒はもらったプリントをファイリングしたり、糊でノートに貼ったりしているが、整理整頓が苦手な子もいて、机の中が大変なことに…それをまた指導する先生も大変です。

だったらこうしてみたら？

プリントを減らしてみませんか？

補助的なものが必要な場合は、Googleだったらclassroomに配布するなどして、ペーパーレスにする。

ドリル的なものは数を増やさず、ワークの解き直しやデジタル教材などを活用する。

⑪評価や成績処理

エピソード

- ・以前は忘れもののチェックなどをしていましたが、やめました。
- ・ルーズリックを生徒に示すこと、評価基準や評価材料を示すことで生徒もわかりやすい評価になり、結果問い合わせなどが減った。
- ・校務支援システムは慣れるまでちょっと時間がかかるが、通知表から指導要録までつながっているので仕事量は楽になった。
(使うシステムによって使い勝手に差があるようだが)
- ・数値入力や小テストの採点などを学習支援員に任せてもらうことで負担軽減できた。

⑫ 学校行事 精選しませんか？

- 1儀式的行事 入学式・卒業式
- 2文化的行事 学習発表会 文化祭
- 3健康安全・体育的行事
 - 健康診断 避難訓練 運動会(体育大会)
- 4旅行・集団宿泊的行事
 - 修学旅行 宿泊研修
- 5勤労生産・奉仕的行事
- 複数あって、類似した行事は整理するなどできないだろうか？

⑭ 家庭との連携

- ・学校から発出する情報をペーパーレスに。

無料で使える学校あんしんメールなどの活用

→緊急連絡網は不要。

→ペーパーよりも確実。

- ・保護者との電話以外のコミュニケーションツールはないか？

→アプリやWebで代替できるものがある。

朝、欠席連絡電話が殺到しなくなります。

- ・保護者面談のオンライン活用

学校全体で取り組めること

- ・年間指導計画の余剰時数を大削減する。ゼロでもいい。
- ・1年間を見通して、忙しい時期の授業時数を減らし、校務に携わる時間を確保する。(年度はじめ 評価 進路事務 年度末)
- ・教科の年間指導計画の見直し(カリマネ)
- ・指導案や作成資料などは基本、A4サイズ1枚で。
量より質をめざす。
- ・職員室等の不要物を捨てて動線を意識し、働きやすい職員室に。
- ・生活ノート、手帳などの点検添削を廃止する

子どものためになっていない仕事スリム化 エピソード

- ・教育委員会の指導訪問時等、玄関に歓迎〇〇様という表示を出したり、湯茶接待などを廃止。
- ・行事終了後、列席した来賓へ礼状を出すのを廃止。
- ・学校運営協議会役員等への学校だよりや文書配布はメールで。

部活動ガイドラインの遵守(子どもの健康と自律的に時間を使うために、やりすぎ部活は厳禁)

木こりのジレンマ

- ある木こりが、熱心に木を切っている。
- 通りかかった人が、それを眺めていたが、斧が錆びて刃こぼれしていることに気づいた。
- 「斧の刃を研いだほうがいいよ。」
- 「わかっちゃいるんだけどね。」
- 木を切るのに忙しくて、それどころじゃないんだよ。」

